



〒582-0026
柏原市旭ヶ丘2丁目4番25号
電話 072-977-5502
FAX.072-977-8782

赤字行政のつづ、サンヒル柏原 23年度2000万円以上の赤字!!

委託料等を引下げし、行財政改革を諮ったのであれば 何故、サンヒル柏原の委託業者を変えないのか？

柏原市が3年前に社会保険庁から買い取った「サンヒル柏原」。委託の特定業者が異常に高い委託料を得ているのに、市の経営は初年度から実質赤字である。22年度までは社保庁の補助金が残っていたので黒字になっていたが、23年度は、やはり赤字だ。来年は、いったいどうするのだろうか。

そもそも入札額が高すぎる！

なぜ市民の税金でムダな買い物をするのか!?

「中国人相手に金儲けた男やから、ちゃんと市もうかるようになってる」豪語した岡本市長。いまさらながら、毎回、そのツメの甘さには驚かされる。

そもそも、3億いくらかで売りに出された物件を5億1500万円という高値で落札したという。こんな高値で入札したのは柏原市だけ。相場知らず、というか、何か裏で動いているのではないかと勘ぐられても仕方がないのではないか。委託業者だけが儲かっているという話も

聞くと、食事部部門の売り上げの8割が委託業者で、残りの2割が柏原市の利益という。こんなことでは採算が合わないのではないだろうか。東京の大手ホテル支配人に話を聞くと、通常は、委託料は2割、6割である。8割は、高いと「うちも入りたいぐらいだ」と前述の支配人は話していた。



光熱費が異常に高いのはなぜ？
月平均300万円というのは異常だ！



水道光熱費の内訳も納得がいかない。年間45日間ほどしか使用しないプールの電気代、水道代も合わせて、水道光熱費が年間3630万288円あまりにも高額である。(月にして、約300万円)。全額サンヒル柏原が負担するのである。テナスコートの委託料も

濱浦議員が議会で追及
実態はどうなっているのか？

さまざまな疑惑がある「サンヒル柏原」に対し、濱浦佳子議員がついに柏原市議会本会議で、市に質問を投げかけた。以下はそのやりとり

市長 サンヒル柏原の職員なので、サンヒル柏原が払っています。サンヒル柏原は、純粹に営業をして営業していくことと、柏原市民の福利厚生との、両方をやっていますので、実際、電気代がかかるプールでも、市民の福利サービスの部分があるのでやめられません。料金が悪い、サービスが悪いとかいろいろお聞きになっていらっしゃると思いますが、柏原市のサービスマンという感覚が市民のみなさまにあるからではないでしょうか。純粹の経営だけをすればいいということであれば、まずかろうが高かろうか、これがうちの営業方針ですと言えはすみませんが、サンヒル柏原は、たえず市の制約を受けております。電気代は一番ピークの時の想定を基本として、料金設定をしております。市民のサービスマンということを任務としていとうご理解いただきたく思います。

「赤字」
支出が収入より多いこと。

収入に合わせた支出を控える、これは世の中の主婦(主夫)は、毎日必死でやっているのよ。どこのお店が安いとか、毎日チラシを見て奮闘しているっていうのに、どこかの市長さんは、算数もできないのか。

ダイナミックだと本会議で言っておられます。本当に利益を上げると考えられたのでしょうか。市民サービスである、事業をするときはきちんとしたプランを立てるべきです。ふつうは、建物が古ければ修理保全の費用、ランニングコスト、たとえば電気代がいくらかかるかなど施設を全部調べて、その上で価値を認めて物を買うものではないでしょうか。何年間は赤字だが、何年後には、収益がどう上がるのかのプランニングが出来ていないと思います。ただ行き当たりばったりにものを買って、使うのならおかしいと思います。

それに今頃、市民サービスと言うのはおかしいです。最初から「市民サービスで赤字になりますよ。市民の皆さん堪忍してください」と始められたのならわかります。

濱浦 来年は、サンヒルが黒字に転換して美味しい食事が頂けることを私達は望んでおります。

市長 サントリーダイナミックと話し合いして市の利益が高くなるように交渉しています。ある一定のサービスマンダイナミックに現場から絶えず注意をしています。

委託業者を、入札にされて安いところに委託されたらいかがですか。

市長 サンヒル柏原の購入費は、市民の貴重な税金なんです。一円でも無駄のないように使うのが市政だと思っています。